

JILPT 調査シリーズ

No.130

2014年10月

# 「高度の専門的知識等を有する 有期契約労働者に関する実態調査」結果

The Japan Institute  
for  
Labour Policy and Training

独立行政法人 労働政策研究・研修機構



# 「高度の専門的知識等を有する 有期契約労働者に関する実態調査」結果

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

The Japan Institute for Labour Policy and Training

## ま え が き

本調査は、高度の専門的知識等を有し、一定の年収を得ている有期契約労働者の活用実態等について、企業に対するアンケート調査及びインタビュー調査を行ったものである。

本報告書が、今後の政策論議の活性化に資すれば幸いである。調査の実施に当たり、ご協力いただいた企業の方々に厚く御礼申し上げたい。

2014年10月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構  
理事長 菅野和夫

担 当 者

荻野 登 調査・解析部長

渡辺 木綿子 調査・解析部主任調査員補佐（執筆）

## 目 次

<b>第1章 調査の概要</b> .....	1
<b>第1節 調査の趣旨</b> .....	1
<b>第2節 調査の方法</b> .....	2
1. アンケート調査.....	2
2. インタビュー調査.....	6
<b>第2章 調査結果の概要</b> .....	7
<b>第1節 アンケート調査結果</b> .....	7
1. 高度の専門的知識等を有し、一定の年収を得ている有期契約労働者の雇用状況 .....	7
2. 具体的な雇用内容（職種、人数、一回当たりの契約期間の長さ、平均勤続年数、 平均的な年収（水準観）、外国人の有無）.....	7
3. 改正労働契約法の無期転換ルールへの対応方針.....	9
4. 高度の専門的知識等を有し、一定の年収を得る有期契約労働者をプロジェクト 限定で雇用した経験とその概要.....	9
5. 特例が設けられた場合の活用ニーズとその理由、具体的に想定される活用場面 .....	10
<b>第2節 インタビュー調査結果</b> .....	12
1. 高度の専門的知識等を有する有期契約労働者の雇用管理状況.....	12
事例1 研究・開発エンジニア.....	15
事例2 工業デザイナー.....	16
事例3 特許発明者.....	17
事例4 システムエンジニア.....	18
事例5 安全マネジメントのスペシャリスト.....	19
事例6 プロジェクトマネジャー.....	20
事例7 産業医.....	22
事例8 スポーツ選手.....	23
2. 一定のプロジェクトに限定した、高度の専門的知識等を有する有期契約労働者 の無期転換ルールの特例が設けられた場合の活用ニーズ.....	26
<b>第3章 総 括（政策的インプリケーション）</b> .....	29